

令和４年度進行管理・評価シート
千曲市歴史的風致維持向上計画（平成28年５月19日認定）
（最終変更 令和４年５月31日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画実現のための推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 千曲市景観計画との連携		2
2 屋外広告物法との連携		3
3 文化財保護法との連携		4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業		5
2 八幡地区町並み整備事業		6
3 稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業		7
4 更級・姨捨地区 環境整備事業		9
5 千曲市循環バス施設整備事業		10
6 水源涵養里山整備事業		11
7 さらしなの里整備事業		13
8 歴史資源調査活用事業		14
9 歴史文化の発信事業		15
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理・活用等)について		16
2 文化財の修理、整備等について		17
3 文化財の周辺環境の保全について		18
4 文化財の防災に関する取組について		19
5 文化財の保存及び活用の普及・啓発について		20
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 国の登録有形文化財に登録へ <稲荷山諸聖徒教会>ほか		21
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致の認識を高めるための取組		22

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)		23
--------------------------------	-------	----

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和4年度
計画実現のための推進体制			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	都市計画課・歴史文化財センターが事務局を担い、歴史まちづくり法第11条に基づく千曲市歴史的風致維持向上協議会において計画推進や計画変更、円滑な事業の実施に向けた協議を行い、事業を推進することを基本とする。 計画の推進や事業の実施に際しては、国や長野県の指導を仰ぎながら、庁内の関係各課との連絡調整を行いつつ、事業対象となる文化財の所有者や周辺住民等と協議の上、一体となって事業を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
法定協議会である千曲市歴史的風致維持向上協議会について、2回実施した。事業計画等について協議した。 庁内組織である千曲市歴史まちづくり推進会議を2回開催した。事業の進捗状況、事業計画等について情報を共有するとともに、今後の取組等について確認した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		会議の開催に当たっては、必要に応じて書面会議により行う等、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じる。	
状況を示す写真や資料等			
●令和4年度第1回千曲市歴史的風致維持向上協議会 1 開催方法 対面会議 2 日 時 令和4年5月25日(水) 3 場 所 千曲市役所 4 内 容 (1)令和4年度進行管理・評価シートについて (2)令和4年度事業計画について (3)千曲市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更(案)について (4)今後のスケジュールについて ●令和4年度第2回千曲市歴史的風致維持向上協議会 1 開催方法 対面会議 2 日 時 令和5年3月27日(月) 3 場 所 千曲市役所 4 内 容 (1)令和4年度進行管理・評価シートについて (2)令和5年度事業計画について (3)武水別神社神官松田邸の見学 ●令和4年度第1回千曲市歴史まちづくり推進会議 1 期 日 令和4年4月28日(木) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)千曲市歴史的風致維持向上計画の概要について (2)令和4年度進行管理・評価シートについて (3)令和4年度事業計画について (4)今後のスケジュールについて ●令和4年度第2回千曲市歴史まちづくり推進会議 1 期 日 令和5年2月20日(月) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)令和4年度進行管理・評価シートについて (2)令和5年度事業計画について (3)今後のスケジュールについて			



千曲市歴史まちづくり推進会議の様子

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和4年度																				
		現在の状況																					
千曲市景観計画との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手																					
計画に記載している内容	景観計画区域は千曲市全域と位置づけ、そのうち重点地区として千曲市を代表する個性ある地域について、重点的かつ段階的に景観形成を進めるために、良好な眺望景観を有する地区、歴史的・文化的景観を有する地区、自然と調和した景観を有する地区などより6地区に分け、姨捨地区を景観形成重点地区に、また、その他の5地区を候補地として設定している。 今後、他の候補地においても重点地区の指定について検討していく。																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																							
景観計画担当者とミーティングを行い、今後の連携を確認した。歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報を共有するとともに、現状と課題について意見交換を行った。 千曲市景観計画に基づき、特定の行為に対して届出の義務を課し、高さや面積、色彩等について景観形成基準に適合するよう取り組んだ。																							
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																					
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報を共有し連携を図る。																					
状況を示す写真や資料等																							
●歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数 <table border="0"> <tr> <td>1 稲荷山・桑原・八幡地区</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>2 更級・姨捨地区</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>3 戸倉上山田温泉地区</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6件</td> </tr> </table> ●景観計画担当者とのミーティング 第1回 <table border="0"> <tr> <td>1 期 日</td> <td>令和4年4月22日(金)</td> </tr> <tr> <td>2 場 所</td> <td>千曲市役所</td> </tr> <tr> <td>3 内 容</td> <td> (1)歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認 </td> </tr> </table> 第2回 <table border="0"> <tr> <td>1 期 日</td> <td>令和5年2月13日(月)</td> </tr> <tr> <td>2 場 所</td> <td>千曲市役所</td> </tr> <tr> <td>3 内 容</td> <td> (1)歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数の状況について (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認 </td> </tr> </table>				1 稲荷山・桑原・八幡地区	1件	2 更級・姨捨地区	1件	3 戸倉上山田温泉地区	4件	合 計	6件	1 期 日	令和4年4月22日(金)	2 場 所	千曲市役所	3 内 容	(1)歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認	1 期 日	令和5年2月13日(月)	2 場 所	千曲市役所	3 内 容	(1)歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数の状況について (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認
1 稲荷山・桑原・八幡地区	1件																						
2 更級・姨捨地区	1件																						
3 戸倉上山田温泉地区	4件																						
合 計	6件																						
1 期 日	令和4年4月22日(金)																						
2 場 所	千曲市役所																						
3 内 容	(1)歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認																						
1 期 日	令和5年2月13日(月)																						
2 場 所	千曲市役所																						
3 内 容	(1)歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数の状況について (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認																						

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
屋外広告物法との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	本市における屋外広告物は、屋外広告物条例(平成5年長野県条例第23号)により規制されている。 本市内における指定区域には、基本的に屋外広告物を禁止する「禁止地域」と許可申請により設置が可能な「許可地域」の2つがある。 これら指定区域における屋外広告物の表示や設置を規制・指導することにより、風致景観を維持されるものであり、本計画では引き続き屋外広告物法と連携して、歴史的風致の維持向上を図っていくものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
屋外広告物担当者とミーティングを行い、今後の連携を確認した。関係法令について情報を共有するとともに、現状と課題について庁内で意見交換を行った。 千曲市景観計画に基づき、特定の行為に対して届出の義務を課し、高さや面積、色彩等について景観形成基準に適合するよう取り組んだ。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		市特有の景観に配慮した屋外広告物に移行するため、市独自の屋外広告物条例制定について検討する必要がある。	
状況を示す写真や資料等			
●屋外広告物担当者とのミーティング 第1回 1 期 日 令和4年4月22日(金) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)歴史的風致維持向上計画と屋外広告物関係法令に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認 第2回 1 期 日 令和5年2月13日(月) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)市独自の屋外広告物条例制定に関する意見交換 (2)連携の確認 ●屋外広告物表示禁止物件等の一斉点検 1 期 日 令和4年9月5日(月) 2 場 所 上山田地区			

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
文化財保護法との連携		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容
 稲荷山伝統的建造物群保存地区については、“千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画”(平成26年千曲市教育委員会告示3号)を策定し、保存並びに活用を図るよう取り組んでいる。
 一方、名勝「姨捨(田毎の月)」については、“名勝「姨捨(田毎の月)」保存管理計画”(平成25年7月改訂)を、重要文化的景観「姨捨の棚田」については、“姨捨棚田の文化的景観保存計画”(平成20年3月)を策定し、ゾーニングと整備水準の基本方針を定め、姨捨の棚田の保存と活用に取り組んでいる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

千曲市伝統的建造物群保存地区保存審議会、松田家資料保存整備委員会を開催し、各協議案件について情報共有並びに意見聴取を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	千曲市の文化財保護行政について有識者の意見聴取を行い、関係機関との連携を取りながら進める。

状況を示す写真や資料等

- 千曲市伝統的建造物群保存地区保存審議会
- 1 期日 令和4年12月13日(火)
 - 2 場所 千曲市稲荷山公民館
 - 3 内容 令和4年度及び令和5年度修理事物について
稲荷山伝建地区まちづくり構想の策定状況について
 - 4 出席者 14名
- 松田家資料保存整備委員会の開催
- 1 期日 令和4年8月9日(火)、11月21日(月)
 - 2 場所 千曲市八幡公民館、千曲市役所
 - 3 内容 松田邸博物館施設の名称について
展示計画について
 - 4 出席者 延べ29名



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業		現在の状況	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、文化財保護事業補助金		
計画に記載している内容	稲荷山伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物等の保存・活用を図るため、建造物等の買上や修理、修景などを行い、歴史的な町並みの整備を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化庁の補助金を活用し、稲荷山伝統的建造物群保存地区における伝統的建造物等の修理・修景事業を実施し、歴史的建造物の保全を行った。令和4年度実績 修理事業3件(清水家主屋、稲荷山宿・蔵し館、小林家土蔵)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		伝統的建造物群保存地区における建物等の修理・修景を行い、歴史的まちなみの維持・向上を図る。	
状況を示す写真や資料等			



清水家主屋修理前 R4.4(3か年事業の1年目)



稲荷山宿・蔵し館修理前 R4.4(4か年事業の1年目)



清水家主屋修理後 R4.10



稲荷山宿・蔵し館修理後 R4.12

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
八幡地区町並み整備事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成29年度～令和7年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業

計画に記載している内容
松田家及び神宮寺、大頭祭沿道等八幡地区の町並み整備を行う。
また、松田家資料保存整備事業を早期に完成させ、松田家住宅の公開を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松田家広場整備工事を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	武水別神社神官松田邸(松田家住宅)の一般公開に伴い、今後施設の維持・管理を行う。 また、一部未実施の外構工事を実施する必要がある。

状況を示す写真や資料等

○松田広場整備工事

工期: 令和4年11月16日～令和5年3月17日

工事概要: 地下式防火水槽t=40t、広場舗装工A=300㎡



松田家広場着工前 R4.12



防火水槽施工状況 R5.2



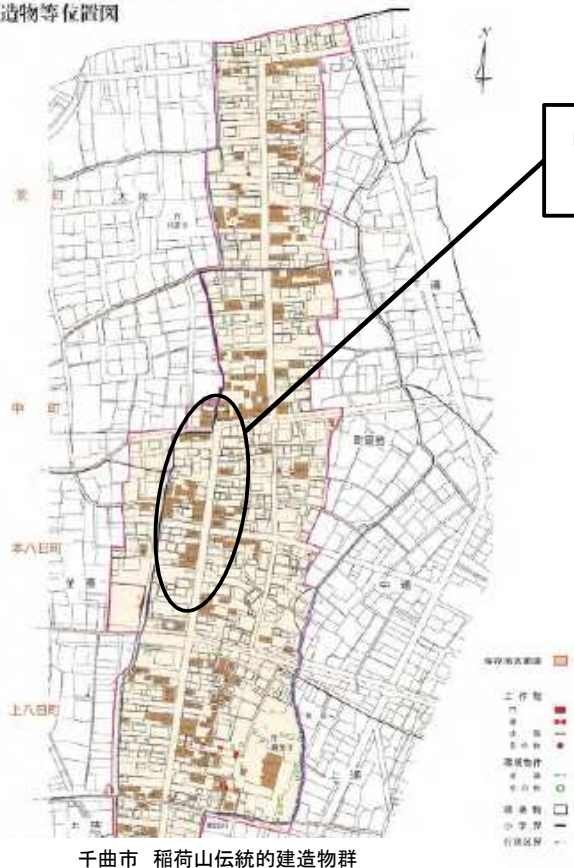
松田家広場しゅん工 R5.3

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	街路整備や防災、拠点施設整備、町家活用など、千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区の環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
稲荷山伝統的建造物群保存地区に出店しようとする事業者を支援する施策 ・共同施設整備事業: R4年度1件(場所: (主)長野・上田線 稲荷山交差点から北へ約200mの区間 実績: 19灯) ・商店街空き店舗等活用事業: R4年度0件			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		R3年度より稲荷山伝統的建造物群保存地区を商店街空き店舗等活用事業の対象地域に指定	
状況を示す写真や資料等			

千曲市 稲荷山伝統的建造物群保存地区
建造物等位置図



R4年度 共同施設整備事業補助額: 376,000円
(商店街街路灯のLED化 19灯)

千曲市 稲荷山伝統的建造物群

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	街路整備や防災、拠点施設整備、町家活用など、千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区の環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
稲荷山伝建地区のまちづくり構想を工学院大学に研究委託して、作成した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		稲荷山伝建地区の活性化には、地域住民の自主的な活動とそれを支援する体制が必要である。	
状況を示す写真や資料等			
○稲荷山伝建地区まちづくり構想作成に向けたワークショップの開催 1 期日:令和4年7月31日、10月15日 2 場所:稲荷山公民館 3 参加者:延べ約70名			
			
第1回ワークショップの様子		第2回ワークショップの様子	

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
更級・姨捨地区 環境整備事業			
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業補助金、文化財保護事業補助金、長野県の「地域発元気づくり支援金」		
計画に記載している内容	名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」及び周辺の道路、農道、水路などの環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
ビューポイント(展望駐車場整備事業)について、事業主体の長野県千曲建設事務所と打合せを行い、進捗状況や今後の予定について確認を行った。また、庁内の関係部署にも進捗状況について情報共有を行いながら、駐車場の活用方法について協議を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		道路(駐車場)と棚田、駐車場の法面で、自然石積みとしての箇所は補強土壁とし、棚田景観になじむように緑化する。	
状況を示す写真や資料等			
○来年度から用地補償と用地買収を県で実施予定のため、地権者との用地交渉を支援しながら用地取得を進めていく。			
平面図 標準断面図 (切土部) (盛土部) 自然石積みとしていた法面は補強土壁とし、棚田景観になじむように緑化する			

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
千曲市循環バス施設整備事業	現在の状況	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 色彩や形状など歴史的町並み景観に配慮した市循環バス施設の整備を行う

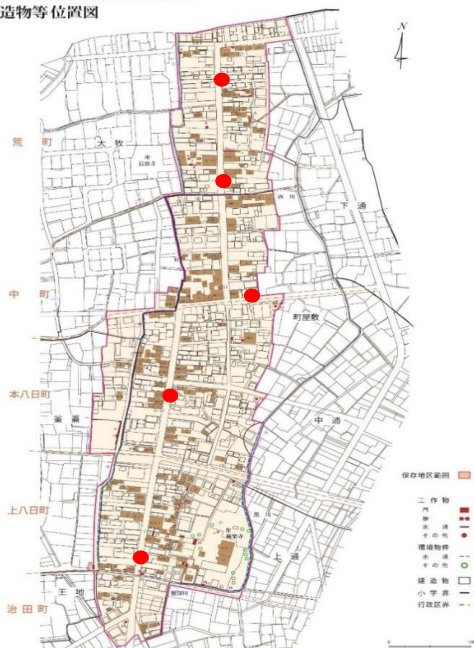
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

稲荷山伝統的建造物群保存地区内にあるバス停留所について、色彩を景観に配慮したものへ変更した。街並みに馴染んだ色合いとすることが出来た。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	5バス停留所すべてについて、実施が完了した。

状況を示す写真や資料等

千曲市 稲荷山伝統的建造物群保存地区
 建造物等位置図



施工停留所



施工前停留所



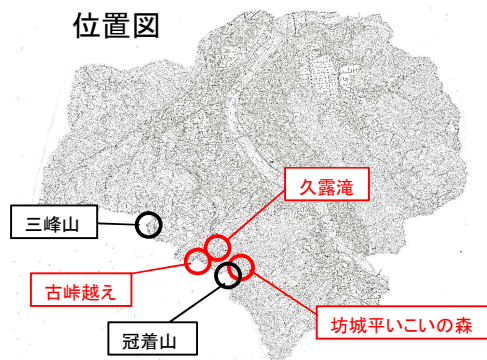
施工後停留所

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
水源涵養里山整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	姨捨の棚田の水源である三峰山や冠着山等の森林整備及び、安全に登れる登山道や遊歩道の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年5月14日に冠着山の自然と文化遺産を保存する会の協力のもと、坊城平いこいの森遊歩道の草刈りや、古峠越え古道の草刈、落ち葉清掃作業を実施した。 令和4年6月19日に羽尾区協力のもと、久露滝登山道整備作業を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		地元団体等の協力を得て、周辺環境の整備を図る。	
状況を示す写真や資料等			

位置図



冠着山遊歩道の整備の様子



①坊城平いこいの森遊歩道及び古峠越え古道の草刈、落ち葉清掃



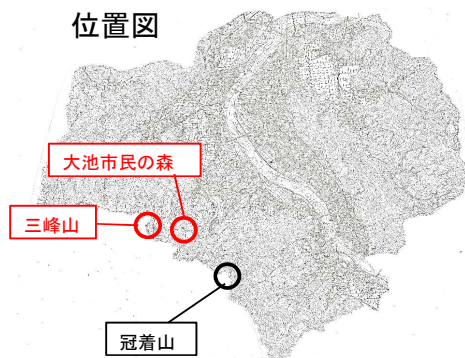
②久露滝登山道の整備

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
水源涵養里山整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	姨捨の棚田の水源である三峰山や冠着山等の森林整備及び、安全に登れる登山道や遊歩道の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
大池市民の森内の遊歩道の補修及び三峰山まで向かう登山道の整備を令和4年12月1日に実施した。(L=200m) 令和4年度大池市民の森散策者数: 延べ419人			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は例年と比べ少ないが、散策者の安全確保のために整備を継続していく。	
状況を示す写真や資料等			

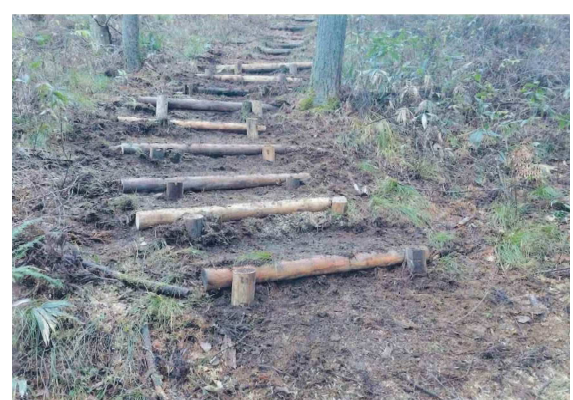
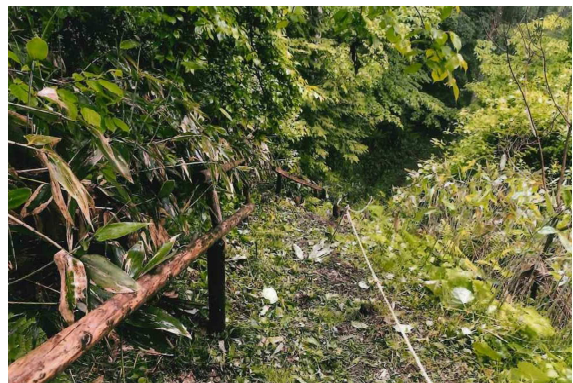
位置図



実施前



実施後



評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
さらしなの里整備事業	現在の状況	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和4年度～令和7年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 さらしなの里歴史資料館は、姨捨の歴史がわかる資料館として情報発信の拠点となることから、さらしなの里古代体験パークや資料館の改修、体験施設整備並びに、更級地区の歴史的遺産や景観を活かした歴史散策路等の整備を行う。

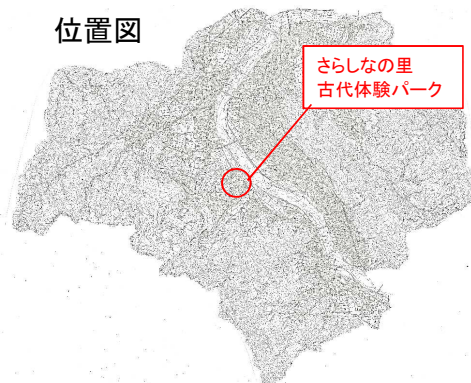
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

さらしなの里古代体験パークにある復元住居の修理を実施した(N=1棟)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	古代体験パークの復元住居の差し茅修理を更級小学校との協働事業で実施

状況を示す写真や資料等

位置図



古代体験パーク古代住居修繕作業の様子 R5.3.3

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度			
歴史資源調査活用事業			現在の状況			
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手			
事業期間	平成29年度～令和7年度					
支援事業名	市単独事業					
計画に記載している内容	稲荷山の町並み形成の契機となった稲荷山城跡、更級郡衙範囲など歴史的資源の調査を行い、実態解明を図る。その成果に基づき、その保存並びに活用を図る。					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
更級郡衙の推定地を探るため、郡内で実施された発掘調査の成果や地理的要因などを基に研究している専門家を招き、最新の研究成果について教示を受けた。併せて、研究成果の一端を千曲市歴史講座で発表していただいた。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		現代の地割図や明治時代の地籍図等、古絵図も用いて、実態解明を図っていく。				
状況を示す写真や資料等						



更級郡衙の研究成果の発表 R5.1.14

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
歴史文化の発信事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	文化財の将来の担い手である児童・生徒に対し、歴史的風致を中心とした千曲市の歴史文化に関する冊子を作成し、郷土学習資料として活用してもらうほか、観光客に対してパンフレットを作成し配布することで、より一層の誘客増、魅力発信を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
老朽化した指定文化財の説明板5基を改修した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		指定等文化財の情報発信を積極的に発信し、歴史的風致に関する認識の向上を図る。	
○重要文化財「木造愛染明王坐像」ほか5基の説明板を改修			
			
木造愛染明王坐像説明板 改修前 R4.9		木造愛染明王坐像説明板 改修後 R5.3	

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理・活用等)について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	文化財は指定・未指定に関わらず、本市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、文化財等の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度の活用を検討するとともに、適切な保存管理や活用が図られるよう、計画的に修理・整備、防災対策等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
日本聖公会中部教区 稲荷山諸聖徒教会が国登録有形文化財に登録された。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		登録文化財への登録により、文化財としての価値の再認識と文化財保護意識の向上に寄与した。	
○日本聖公会中部教区 稲荷山諸聖徒教会 ・昭和8年(1933)建築の鉄筋コンクリート造の教会建築 ・令和4年11月18日開催の国文化審議会において、登録有形文化財に登録するよう答申 ・令和5年2月27日に登録有形文化財に登録された。			
			
稲荷山諸聖徒教会 R4.4			

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和4年度
項目		現在の状況
文化財の修理、整備等について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	文化財の修理は、文化財の価値を維持することであるため、過去の改変履歴や調査記録等の活用と、新たな調査研究に基づき実施することを基本とする。 特に、指定文化財の修理は、文化財保護法や長野県・千曲市の文化財保護条例に基づくとともに、文化庁に指導を仰ぎつつ、関係機関や専門家と連携して実施する。 また、所有者等の財政的負担の軽減を考慮し、各種補助制度を積極的に活用する。 未指定文化財や、歴史的風致形成建造物として指定した建造物の修理については、所有者等と協議しながら、保存のための対策を講じる。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
上山田地区にある石造文化財の修理を県立歴史館保存処理講習会として実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財の適切な修理により、適切な保存を図る。	
○期日: 令和4年8月26日(金) 参加者: 15名		
 石造文化財保存処理講習会 R4. 8. 26  薬品を使った保存処理		

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
文化財の周辺環境の保全について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	

計画に記載している内容	文化財の周辺環境は、文化財の価値に強い影響力を与えることから、文化財の保存・活用を図る上では、文化財単体にのみ措置を講じるだけでなく、その周辺環境と一体的に措置を講じることにより、文化財の価値を高めることが重要である。そのため、都市計画法や景観法等の関連法令と連動し、文化財とその周辺環境を一体的に保全することが求められる。 このため、引き続き都市計画法や景観法に基づいてその保全に努める。 また、文化財周辺の景観を阻害する要素は、要素の改善や除却をするとともに、整備を行う際は、文化財や周辺の環境と調和したものとする。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

さらしなの里古代体験パークの雑木伐採処理を実施し、入場者の安全確保並びに史跡公園の景観改善に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	史跡公園における歴史的風致の維持と入場者の安全確保を図ることが必要である。

○さらしなの里古代体験パーク雑木伐採
期間:令和4年10月



さらしなの里古代体験パーク作業前 R4.10



作業後 R5.2

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和4年度
項目		現在の状況
文化財の防災に関する取組について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	火災が発生しないよう予防対策の徹底と、火災が発生した際の迅速な消火体制の確保、火災が発生した際に迅速に対応できるよう日頃からの防災教育・訓練に取り組む。 予防対策は、消防法で義務づけられている自動火災報知器や消火設備等の防火設備の設置とともに、オール電化の導入を検討し、文化財を保存する上で必要と考えられる防火設備を設置する。 防災教育・訓練は、文化財の所有者等に対して防災に係る周知啓発と防災教育に取り組み、文化財防火デーには、各地の消防団や各種自主防災組織と連携して文化財施設での消火訓練を実施する。また、地震対策として耐震診断や耐震補強工事の実施など、個別の災害ごとに必要と考えられる対策を行うことにより、き損・滅失のリスクの軽減を図る。 また、美術工芸品等の有形文化財は、防犯環境設計の考え方に基づき、盗難にあわないよう防犯設備の設置を推奨するとともに所有者の意識改善等により、防犯性能の向上を図る。 不幸にも、文化財が被災してしまった場合は、その後の防災対策に役立てるため、被災履歴を記録する体制を整える。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
1月26日の文化財防火デーに併せ、1月24日にさらしなの里歴史資料館で防災訓練を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財の所有者等に対して、火災の予防対策の徹底や防災意識の向上の啓発に取り組む。	
文化財防火デーに併せ、市内文化財の防火訓練を実施 1 期日 令和5年1月24日(火) 2 対象文化財 長野県宝「細形銅剣」ほか(さらしなの里歴史資料館展示) 3 参加者 34名		
 さらしなの里歴史資料館 防災訓練  古代体験パーク 放水訓練		

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和4年度
項目		現在の状況
文化財の保存及び活用の普及・啓発について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	市内外の人びとを対象として実施する普及・啓発は、案内板等の設置やパンフレット等の作成・配布とともに、イベントの開催等により、広く普及・啓発を図る。 市民への主な普及・啓発は、広報誌やイベントの開催等により日頃からの認識向上とともに、地域に根差した伝統芸能や行事の将来の担い手である子どもたちに対しても、これら伝統芸能や行事への愛着をはぐむための取り組みを推進する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和2年6月に「月の都 千曲」が文化庁より日本遺産に認定された。 日本遺産「月の都 千曲」の構成文化財やストーリーを案内できるガイド人材を養成することを目的とした「日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座」を令和2・3年度に引き続き開催した。また、来訪者の当該構成文化財に対する理解を図り、当該地が日本遺産であることを広く周知を図るため、構成文化財5箇所に案内説明板を設置した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	機会を捉え、郷土の歴史的資源の情報発信に努め、住民意識の高揚と貴重な文化財の活用を図る。	
状況を示す写真や資料等		
日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座 ■講座内容 全5回 ①令和4年12月20日・(座学)「月の都 千曲」ストーリーの概要、「日本遺産とは」、「日本遺産ガイドとは」 ②令和5年1月12日・(座学)「接客・インバウンド対応研修」、「千曲市の歴史・民話」、「千曲市の地理」 ③令和5年1月25日・千曲市内の日本遺産構成文化財を巡る実地研修 ④令和5年2月7日・上田市内の日本遺産構成文化財を巡る実地研修 ⑤令和5年2月24日・(座学)ワークショップ ■受講生 28名		
ガイド養成講座の様子  		
日本遺産「月の都 千曲」案内説明板の設置 ■設置箇所(新設5箇所) ・JR姨捨駅 駅舎 ・長野銘醸酒蔵 ・坂井銘醸酒蔵 ・ささやホテル別荘 豊年蟲 ・武水別神社神官松田邸		
設置した案内説明板  		

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	掲載紙等
観龍寺屋根修復工事完成 <銅板ぶきで末永く>	令和4年4月17日	信州ケーブルテレビジョン
姨捨棚田で田植え始まる <苗の生育も順調に>	令和4年5月6日	信州ケーブルテレビジョン
3年ぶり戸倉上山田温泉夏祭り 9月18日開催 <若連の祭り中心に審議委員会で決定>	令和4年5月15日	信州ケーブルテレビジョン
姨捨棚田で体験学習 <更埴中学校2年が田植えに挑戦>	令和4年5月26日	信州ケーブルテレビジョン
千曲の伝道師「楽知会」が案内 <観光列車ナイトビュー姨捨>	令和4年6月5日	信州ケーブルテレビジョン
稲荷山の象徴「神輿」披露 <7月の祇園祭にて区民に披露も>	令和4年6月25日	信州ケーブルテレビジョン
姨捨の棚田でオーナーが田植え体験	令和4年7月1日	市報千曲令和4年7月号
やぐらを囲んで納涼祭り <7月17日は日本遺産センターへ>	令和4年7月2日	信州ケーブルテレビジョン
日本遺産認定二周年 <節目記念し「姨捨棚田」焦点に講演会>	令和4年7月3日	信州ケーブルテレビジョン
千曲の夜空彩る3年ぶりの風物詩<第91回信州千曲市 千曲川納涼煙火大会>	令和4年8月7日	信州ケーブルテレビジョン
千曲市の歴史(宝)学んで活用を <全7回の千曲市歴史講座始まる>	令和4年9月10日	信州ケーブルテレビジョン
若連の勇姿復活 温泉街に獅子・神輿 <3年ぶり2カ月遅れで温泉夏祭り>	令和4年9月18日	信州ケーブルテレビジョン
日本遺産ガイド養成講座受講生を募集します	令和4年11月1日	市報千曲令和4年11月号
戸倉上山田温泉夏祭りが開催されました	令和4年11月1日	市報千曲令和4年11月号
国の登録有形文化財に登録へ <稲荷山諸聖徒教会>	令和4年11月18日	信州ケーブルテレビジョン
第28回さらしなの里縄文まつりが開催	令和4年12月1日	市報千曲令和4年12月号
神輿復活 本来の祭りへ前進 <大頭祭「一番頭」塚田尚志(羽尾4区)>	令和4年12月10日	信州ケーブルテレビジョン
貴重な歴史資料を火災から守ろう <文化財防火デーの消防訓練@さらしなの里古代体験パーク>	令和5年1月24日	信州ケーブルテレビジョン
松田館の施設名称が決定	令和5年2月1日	市報千曲令和5年2月号

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

千曲市の歴史や文化について、幅広く発信できた。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、多くのイベント・行事と同様、歴史的風致を形成する祭礼・伝統行事等についても縮小や中止がされていたが、今年3年ぶりに戸倉上山田温泉夏祭りが規模を縮小しつつも開催された。地域住民の関心事であるため、メディアに多く取り上げられた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし	地域の歴史や文化財に関する情報を積極的に発信することにより、歴史的風致の認識の向上を図る。

状況を示す写真や資料等

9月18日(日) 戸倉上山田温泉夏祭りが開催されました

コロナ禍で2年間中止していた戸倉上山田温泉夏祭りが、期間をいつもの7月から9月に移して、実に3年ぶりに開催されました。今回は規模を縮小し、花火は行なわれませんでしたが、中央通りで冠着太鼓、勇獅子、神輿(男女各1基)が勇壮に運行。上山田中央公園では露店が出され、温泉街は熱気にあふれました。

神輿を担いだ若連の瀧澤由麻さんは「昨年、一昨年の中止に加え、今年は開催決定が遅かったこともあり、担ぎ手が少なく大変な面もありましたが、夏祭りを開催できてうれしいです」と話しました。



戸倉上山田温泉夏祭りが開催されたことについての記事

項目		評価対象年度	令和4年度
歴史的風致の認識を高めるための取組			
計画に記載している内容	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付		
令和4年7月に「千曲市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受けた。地域計画の理念の一つである千曲市の文化財について知っていたく取組みとして、令和4年9月からさらしなの里歴史資料館を会場として、千曲市歴史講座を開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし	引き続き情報発信を行うとともに、来場者を増加させるために施設の認知度を上げる取り組みを行う。		
状況を示す写真や資料等			
さらしなの里歴史資料館では、千曲市文化財保存活用地域計画の理念の一つである、千曲市の文化財について知ってもらう取組みとして、令和4年9月から月1回、歴史文化財センターの学芸員や専門の研究者を講師とした「千曲市歴史講座」を開催した。全7回の講座を開催し、延べ228名の受講者があった。 講座終了後に行ったアンケート結果では、次年度以降も講座を受講したいとの意見が過半数を占めた。			
			
第1回千曲市歴史講座		千曲市歴史講座受講生	

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	4年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:千曲市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時:令和5年3月27日	
(コメントの概要) ①計画通りに事業を進める中で、ただ改修して終わりというだけでなく、地域の活性化に結び付くようにしてほしい。このためには市民への情報発信が重要であり、この歴史的風致維持向上計画の事業だけでなく、日本遺産等、歴史に関連する計画について、庁内でよく調整を行い、部署ごとに事業を行うのではなく、庁内で横断的な調整をし、複数の計画に関連する事業については市民へ効果的な情報発信ができるようにすること。 ②計画に記載のある事業について、事業進捗を図ること。	
(今後の対応方針) ①引き続き横断的な調整を行い、市民へ情報発信を行っていく。 ②引き続き実施していく。	